

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

【例文】

- 当組合は、「わたしたちは、食と農を育み、笑顔があふれる地域をみんなで実現します」のビジョンのもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を組合員・利用者の皆さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ J A 共済連）が、共同で事業運営しております。

松本ハイランド農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者への最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 金融商品

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準、プロダクトガバナンスの実効性が確保されているか等も踏まえたうえで、組合員・利用者の皆さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者の皆さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより商品数が増減いたします。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	7 (前年度末：7)
株式型	5 (前年度末：5)	5 (前年度末：5)
REIT型	1 (前年度末：1)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

＜商品選定の考え方＞

商品選定にあたっては、農林中央金庫が外部評価機関を活用して、定性・定量面から選定した金融商品「JAバンクセレクトファンド」を採用します。

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

1 組合員・利用者への最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済商品

【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- 当組合は、「組合員・利用者に寄り添い、様々なリスク、多様なニーズに対して、安心して備えられるよう、最適な共済商品を提供します。」の実践を通じて、最良・最適な共済商品を提供しております。
- なお、当組合は、市場リスクを有する共済商品（例：外貨建て共済）の提供は実施しておりません。

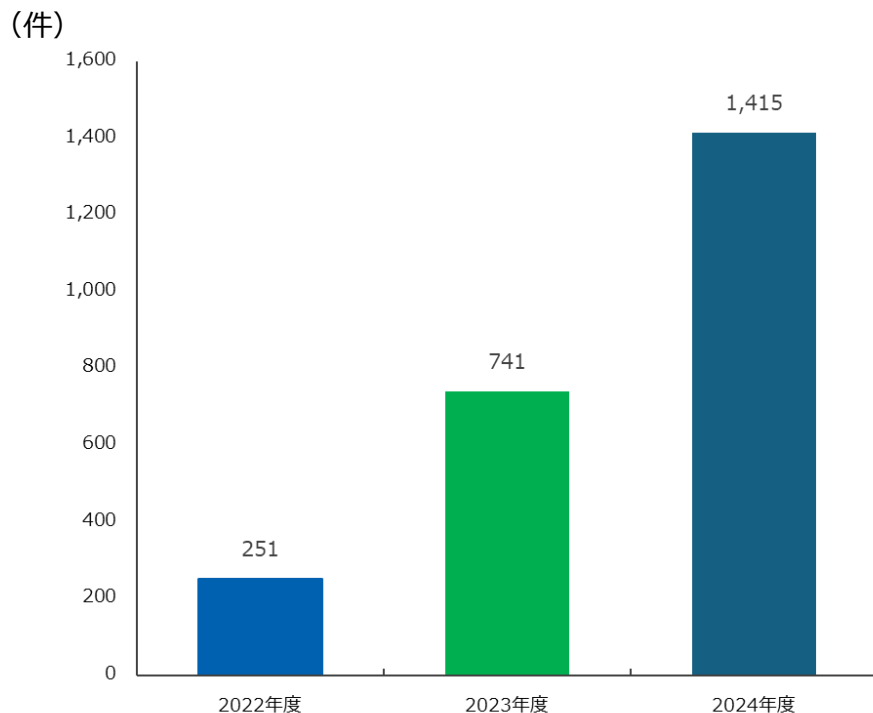
I.取組状況

2 組合員・利用者本位のご提案と情報提供①

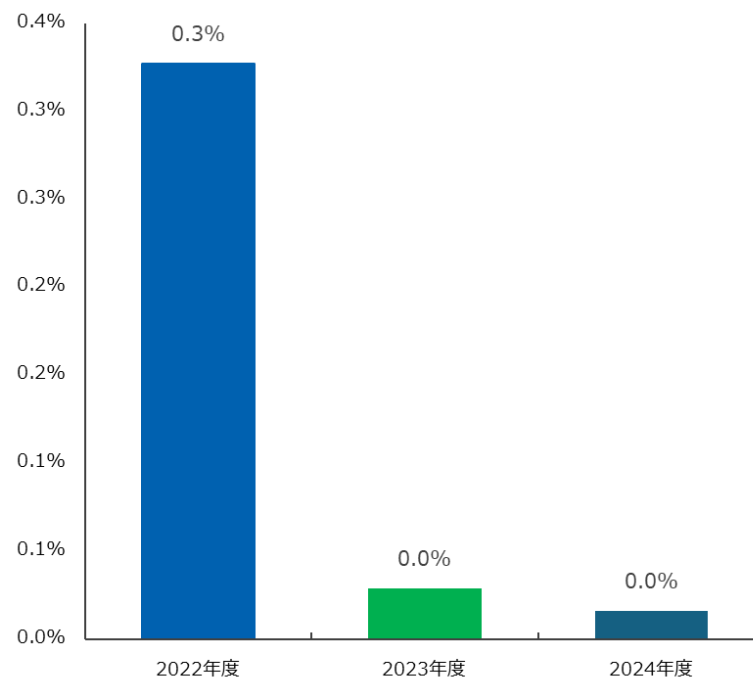
【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1 ～ 5）、
原則 6 本文および（注 1 ～ 7）】

- 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、資産形成の必要性を説明し、属性・適合性を判断したうえで金融商品に限らず総合事業の商品・サービスについて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



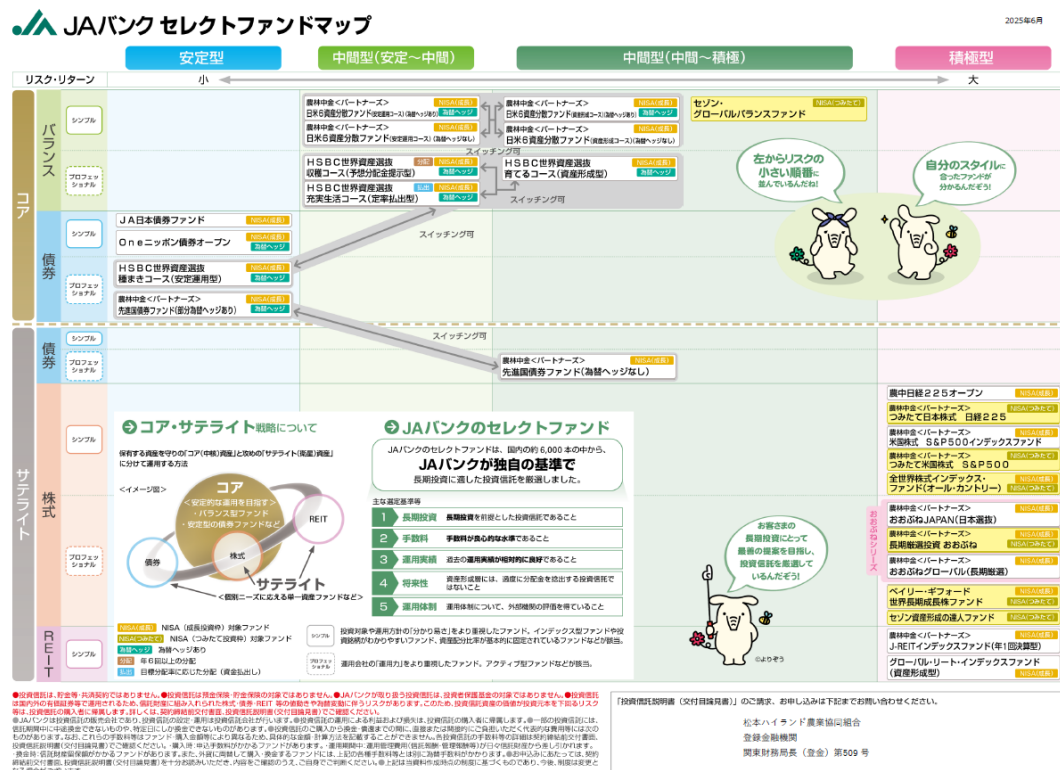
I. 取組状況

2 組合員利用者本位のご提案と情報提供②

（１）金融の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

- ・ 組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、J Aバンクセレクトファンドマップ、J Aバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- ・ また、投資後の情報提供について、運用会社が発行するレポート等をご提供し、継続的にアフターフォローを実施しています。



I.取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- 組合員・利用者の皆さまに対し、あんしんチェック・3Q活動を通じてニーズやライフプラン、目的等をお伺いし、各種公的保険制度等も踏まえて、最適な保障内容・必要な保障額・サービスをご提案しております。
- ニーズに合致したと思われる共済商品については、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報をわかりやすくご説明しております。
- ご高齢の組合員・利用者の方については、ご家族も含め十分ご納得、ご満足いただけるよう、提案説明時、契約締結時には「親族等の同席いただく」ことを最優先とするなどによりきめ細やかな対応を行っております。
- なお、令和7年度から新たに「共済契約のお手続きに関するご案内」をお渡しし、ご契約者さま・被共済者さまだけでなく、ご親族の方にもご安心いただけるよう努めております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者にご負担いただく手数料等はございません。
- “人生100年の時代”一生涯のライフイベントとリスクに応じてお金の色分けをし、金融と共済両面からの「提案・相談」による人生設計やニーズを実現するサポートを行っています。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- 当組合では、組合員・利用者の利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、利益相反のおそれのある取引の特定および利益相反管理に関する当組合全体の管理体制を統括するための利益相反管理統括部署およびその統括者を定め、本方針にそって、利益相反のおそれのある取引の特定および利益相反管理を実施しております。

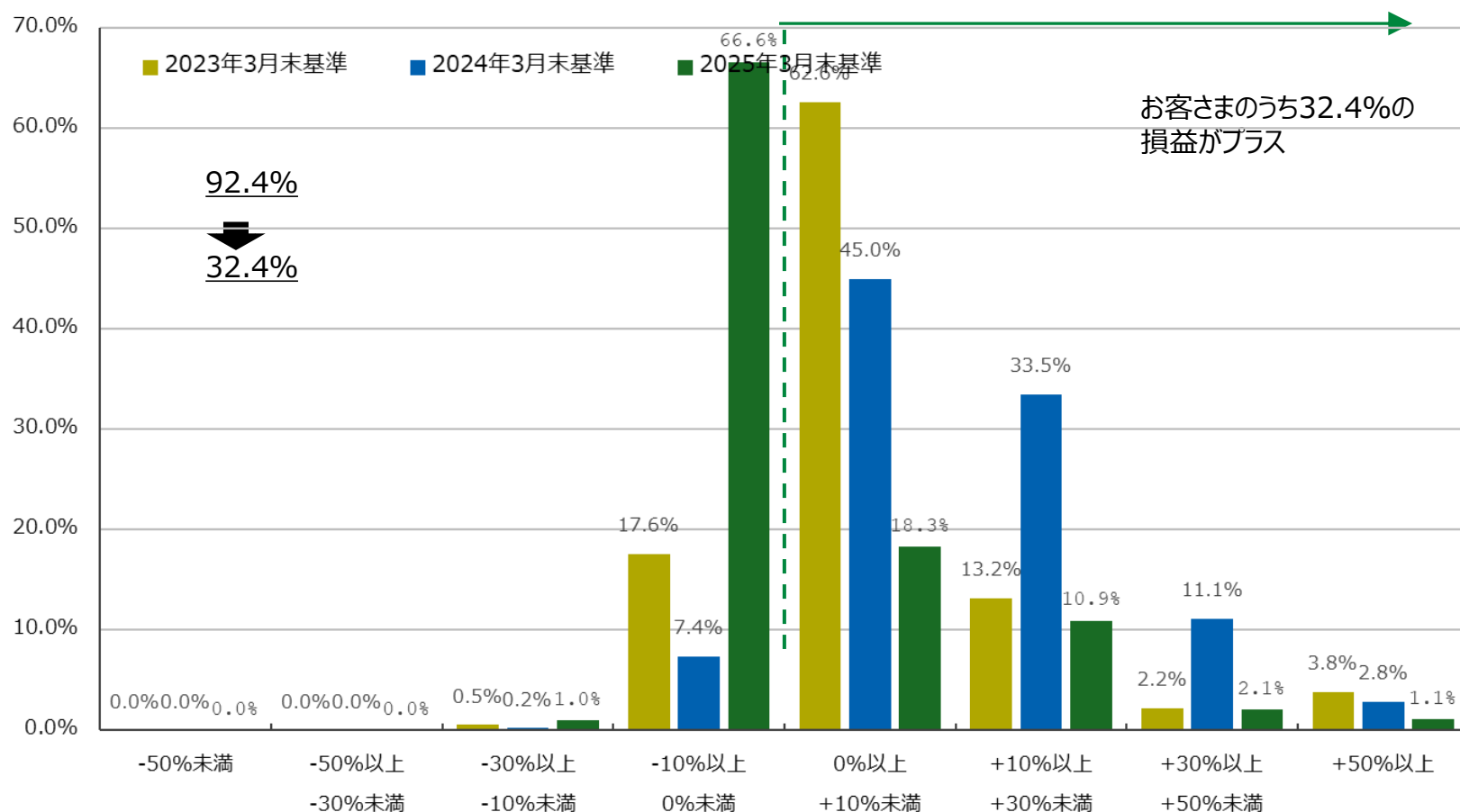
4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)原則7本文および(注)】

- 当組合では、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者の皆さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。
- 外務員資格者は、所定の研修を受講し関連知識の向上を図りました。
- 令和5年度から、農林中央金庫インストラクターによる資産形成サポートプログラムを受講し、主に渉外担当者との同行訪問等を通じてLPC（ライフプランコンサルタント）の育成に取り組んでいます。
- 金融共済等の幅広い知識を持った職員を育成するため、ファイナンシャルプランナー、FP技能士の養成研修を行い、資格の取得を推進しています。
- 令和7年4月末現在FP技能士資格取得者：1級技能士5名、2級技能士52名、3級技能士16名、
うち日本FP協会登録者 CFP 6名、AFP61名

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では運用環境が不安定な中、全体の32.4%のお客さまの損益がプラスとなりました。

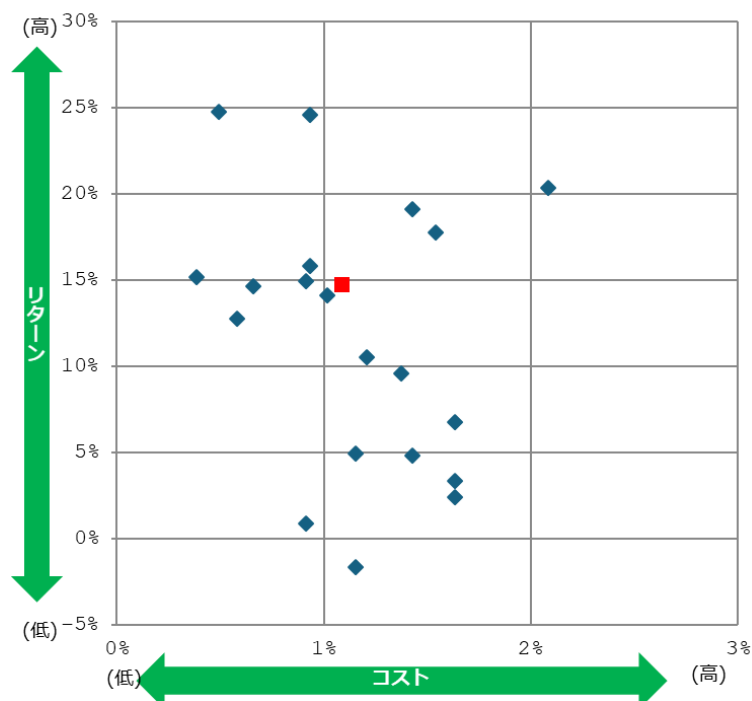


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

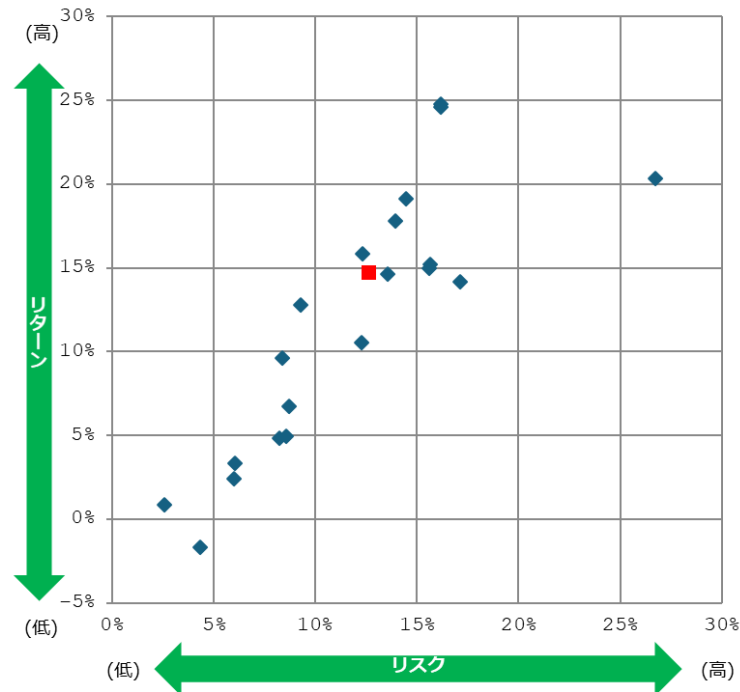
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2025年3月末)

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.09%、平均リスク12.65%に対して、平均リターンは14.72%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



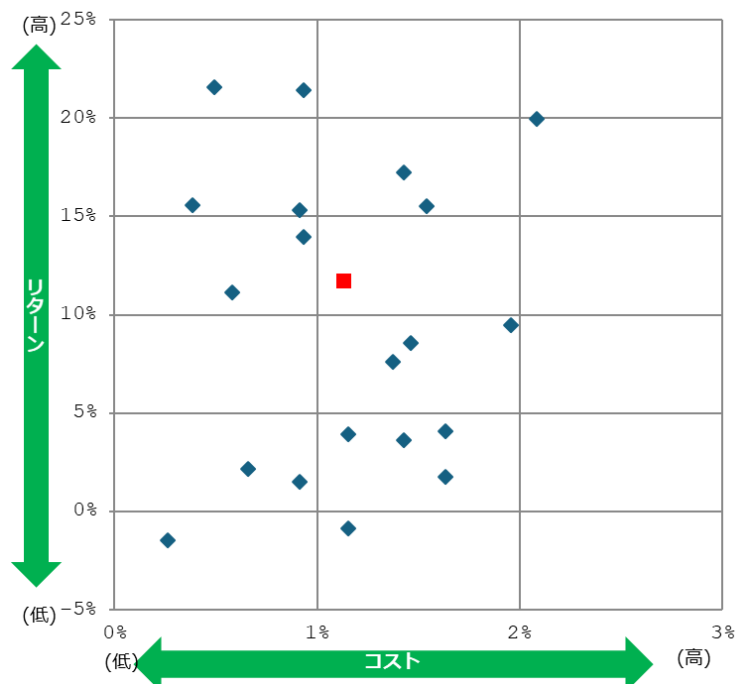
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

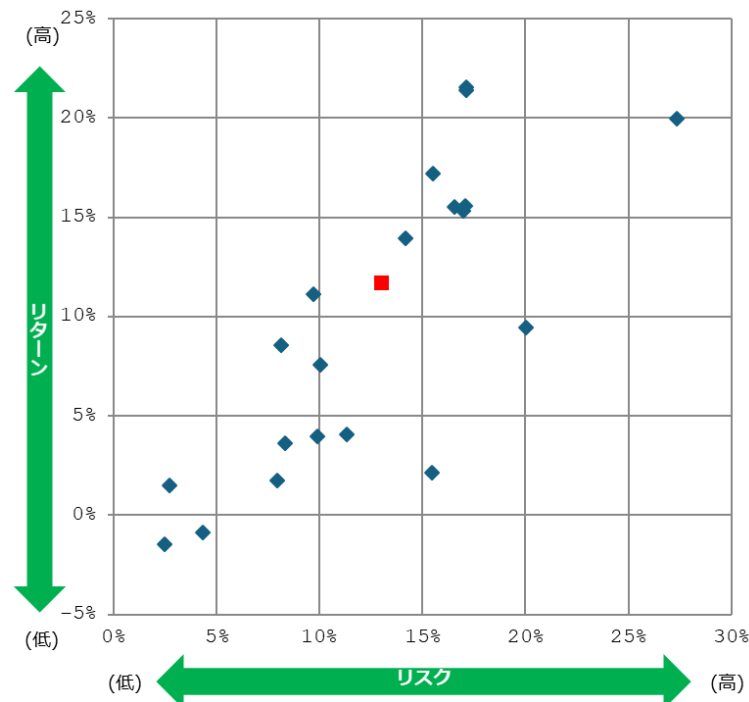
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.13%、平均リスク13.01%に対して、平均リターンは11.70%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



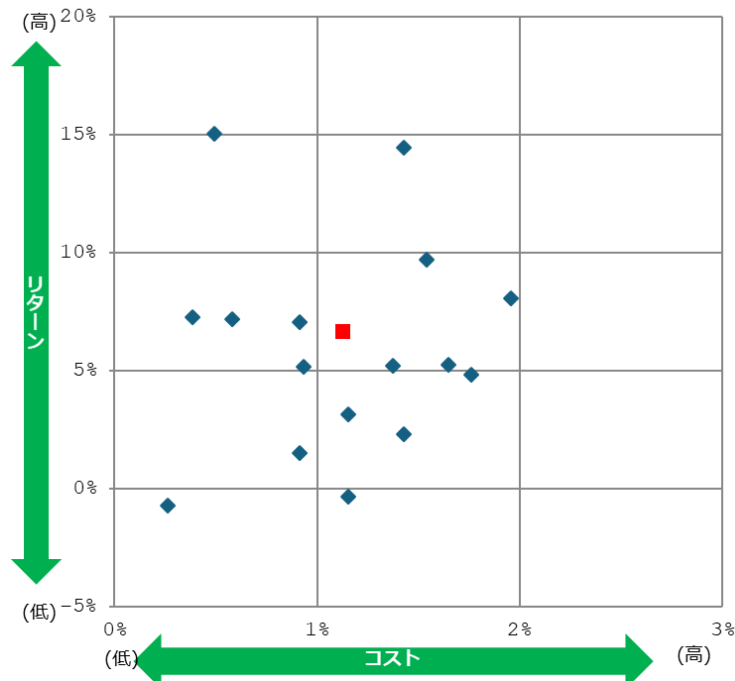
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

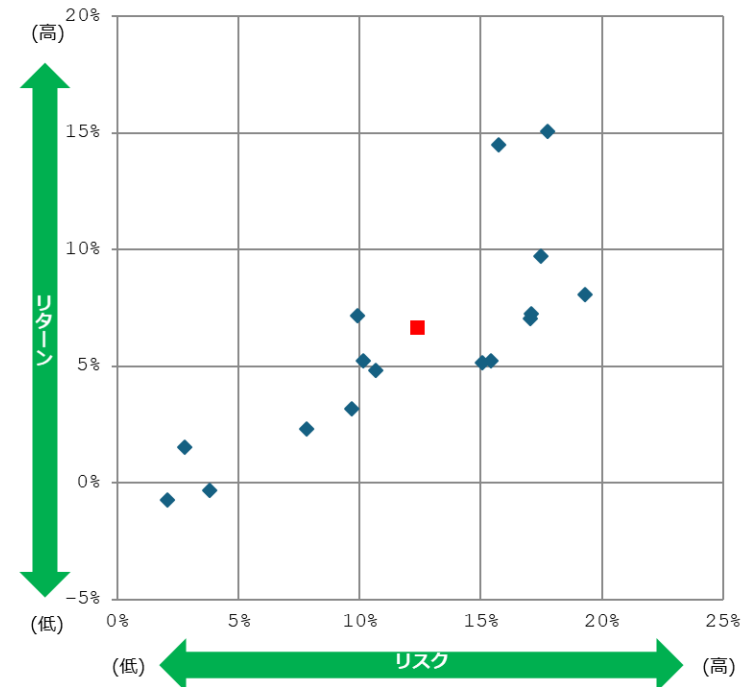
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.13%、平均リスク12.38%に対して、平均リターンは6.65%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
4	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
5	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
6	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
8	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
9	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
11	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
12	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
13	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
14	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型) 人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
15	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	9.60%	8.39%	1.38%
16	バイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
17	J A T O P I X オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.82%	12.33%	0.94%
18	D I A M ハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	4.84%	8.22%	1.43%
19	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型) 世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
20	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		14.72%	12.65%	1.09%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
5	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
6	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
8	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
9	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
10	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
11	J A T O P I X オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.95%	14.20%	0.94%
12	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
13	D I A M ハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
14	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
15	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
16	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
17	ダイワ・グローバルR E I T ・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
18	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
19	J - R E I T インデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
20	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		11.70%	13.01%	1.13%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	9.73%	17.50%	1.54%
2	世界の財産 3 分法ファンド (毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	5.23%	10.14%	1.38%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	7.18%	9.92%	0.58%
4	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	2.31%	7.81%	1.43%
5	つみたて N I S A 米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.05%	17.74%	0.50%
6	J A T O P I X オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	5.17%	15.06%	0.94%
7	日米 6 資産分散ファンド (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.16%	9.68%	1.16%
8	日米 6 資産分散ファンド (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.34%	3.81%	1.16%
9	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.72%	2.06%	0.26%
10	ダイワ・グローバル R E I T ・オープン	大和アセットマネジメント (株)	8.09%	19.30%	1.96%
11	つみたて N I S A 日本株式 日経 2 2 5	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.26%	17.10%	0.39%
12	農中日経 2 2 5 オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.05%	17.04%	0.91%
13	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.48%	15.74%	1.43%
14	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	1.52%	2.76%	0.91%
15	J A 資産設計ファンド (積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.82%	10.66%	1.76%
16	J A 日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	5.24%	15.43%	1.65%
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計 / 残高加重平均値		6.65%	12.38%	1.13%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は16本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。